

介護労働者の確保・定着等に関する研究会におけるヒアリング事項

【介護老人保健施設 ハートランドぐらんぱぐらんま】

1 基本情報

事業所名 介護老人保健施設 ハートランド・ぐらんぱぐらんま

① 事業所属性

- 事業所の主体（株式会社、社会福祉協議会、社会福祉法人（社協以外）、医療法人、NPO）

医療法人

- 介護関係業務に係る主たる業務

介護老人保健施設

- 介護事業の現状

2 介護労働者の定着を図るための措置等について

(1) 人員構成と過不足感

- ① 人員構成（有資格者か無資格者、介護労働に関する経験の有無、正規職員か非正規職員、性別・年齢、新卒と中途、）の現状、人材の募集に対する応募状況及び充足状況は、どのようになっていますか。

介護職員45人（内常勤42人・非常勤3人）女性30人、男性15人。
全員が有資格者（内介護福祉士40人、ヘルパー1級1人、ヘルパー2級4人）
10代2人、20代16人、30代12人、40代4人、50代9人、60代2人。
平均年齢35.7歳
中途採用24人、新卒採用21人。
勤続10年以上8人、8年以上3人、5年以上7人。
採用について近年はほとんどを介護福祉士養成校の新卒者を毎年2～3人採用。結婚・転居等で退職する人員の補充をあらかじめ年度頭初で行っている。

(2) 雇用管理改善の効果的な取組等

- ① 介護労働者の人材確保、定着を図る上で、事業所の主体（社会福祉法人、医療法人、民間会社）ならではのメリットや特徴はありますか。

特になし

- ② これまでに雇用管理の改善のために取り組んだ措置等で、特に改善効果が高かったものは、どのようなものですか。
また、その措置等を講じるターゲットは、主としてどこに置いたものですか。(有資格者か無資格者、介護労働に関する経験の有無、正規職員か非正規職員、性別・年齢、新卒と中途。)

事業内職業能力開発計画(20年度)

3ヵ年計画で初年度(20年度)は管理監督者層が対象

- ③ 今後、貴事業所において、取り組みたいと考えている雇用管理の改善のための措置等がありますか。

事業内職業能力開発計画の基盤整備と内容の充実

2年目(21年度)は中堅職員を対象

3年目(22年度)は全職員を対象

3 厚生労働省への要望

- 人材確保や雇用管理の改善を進めるために、貴事業所が厚生労働省に期待することはありますか。